

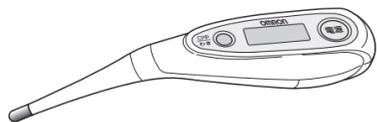
取扱説明書

オムロン
電子体温計けんおんくん MC-612



次のものが入っていますか？

1. 本体



2. 収納ケース



3. リチウム電池 (CR2032×1個)



※お買い求めのときは**本体に内蔵**されています。

4. 取扱説明書 (本書：品質保証書付き)

※**品質保証書は裏面に付いています**。
紛失しないようにしてください。

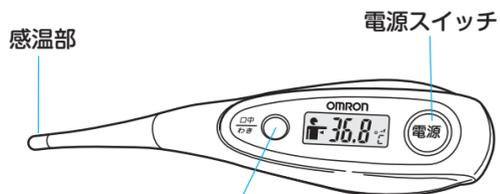
5. 医療機器添付文書

万一、不足のものがありましたら、
オムロンお客様サービスセンター
(☎0120-30-6606) までご連絡ください。

けんおんくんMC-612って、どんな体温計？

- わきまたは口中で検温する電子体温計です
- わき、口中とも**約10秒 (平均) で体深部温度を予測検温**できます
- 実測検温で平衡温を測るにはわきで約10分、口中で約5分検温します

各部の名前



「口中・わき」スイッチ

※口中で検温するか、わきで検温するかを選択します。

検温結果の見かた



予測検温のときに表示

わき検温のときに表示

口中検温のときに表示



実測検温時は「」を表示しません

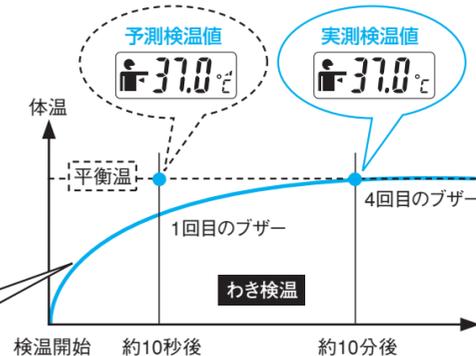
10秒検温のしくみ (なぜ早く測れるの?)

■体温とは…

体温とは体深部の温度のことです。この体深部の温度をわきや口中で知るためには温度変化がなくなり、安定した体温 (平衡温) を測る必要があります。

■平衡温を測る

一般的に平衡温を測るには、わきで約10分、口中で約5分かかります。「けんおんくんMC-612」には、約10秒間の検温で10分後/5分後の平衡温を予測する最新技術が盛り込まれています。



10秒間の温度変化で10分後の平衡温を予測します

予測検温・実測検温のしかた

■次の場合は、正しく検温できません

検温前に確認しましょう！

□30分以内に運動や入浴、飲食した

体が安静な状態ではありません。運動・入浴・飲食したあと、30分以上あけてから検温してください。

□30分以内に喫煙した (口中検温のみ)

喫煙後、30分以上あけてから検温してください。

□少し前に起床して、動き出した

起床直後の行動開始時期は、比較的激しく体温が上昇します。検温は控えてください。

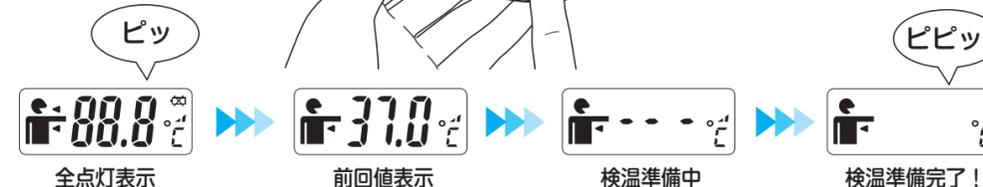
※室温が34℃以上の場合、感温部をぬれたタオルなどで冷やしてから検温してください。

1 電源スイッチを押して、電源を入れる

検温準備が完了すると、「ピピッ」と鳴ります。

■体温計を持つときに、感温部に触れないようにしてください

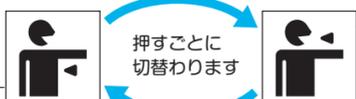
検温の前にわきの下をふいてください



※出荷検査のため、はじめて電源を入れたときも前回値が表示されることがあります。

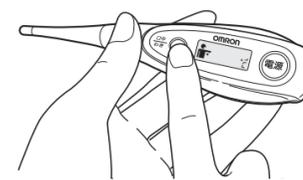
2 「口中・わき」スイッチを押して、「わき」を選ぶ

わきを選ぶ



口中

※口中で検温するときは、「口中」を選びます



3 感温部を、わきにあてる

感温部をわきの中央にあてて、下から押し上げるようにしてわきをしめます。

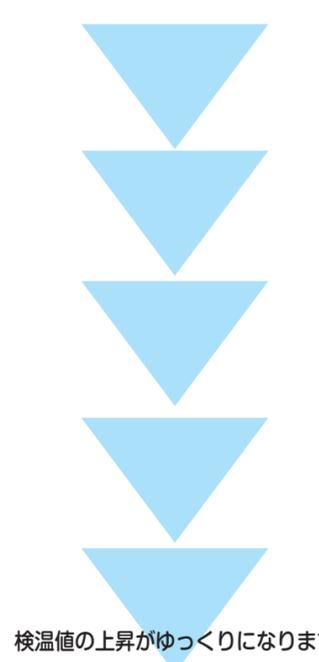
■検温ポイントがずれると、検温値は低くなります

手でしっかりと押さえるようにして、体温計が動かないようにしてください。



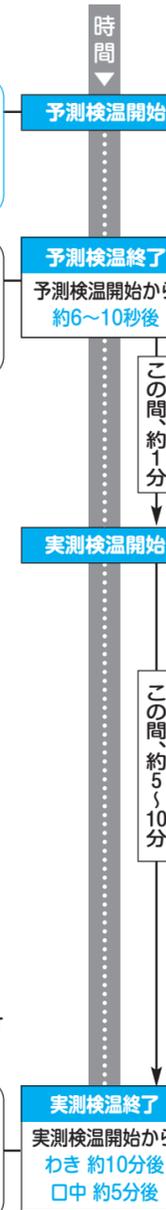
※口中で検温するときは、口中の検温ポイントで検温します。

4 検温する



※実測検温の終了は、予測検温開始からだと、わき約11分後/口中約6分後になります。

■検温中は体温計を動かさないようにしてください



感温部が体温を感知すると、自動的に予測検温がスタートします

1回目のブザー

予測検温が終了しました

体温計を取り出して、検温値を確認してください。
※実測検温時はそのまま検温を続けてもかまいません。

予測検温時	実測検温時
電源を切ってください 予測検温終了です。	再度、体温計を検温部位にあててください

2回目のブザー

実測検温がスタートしました

わき・口中が温まっていないので、予測検温値よりも**低い温度が表示**されます。

3回目のブザー

温度変化が少なくなりました*

※0.075℃/30秒以下の温度変化

4回目のブザー

実測検温が終了しました

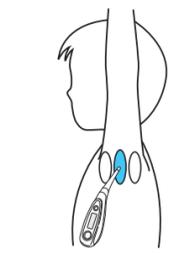
検温値を確認し、電源を切ってください。
※電源を切り忘れても、約1分後に自動的に切れます。



検温ポイント

わき(腋下)

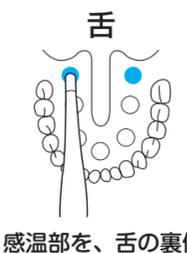
検温ポイントはここ！



感温部を、わきの中央にあてる

口中(舌下)

検温ポイントはここ！



感温部を、舌の裏側のつけ根側に入れ、舌で密着させる

■検温後のご注意

□連続して検温しないでください

検温後は感温部が温まっていて正しく検温できません。予測検温したときは約1分、実測検温したときは約5分以上あけてから検温してください。

□わきと口中で結果を比べないでください

同じ人でも、わきと口中の検温値を比べると、0.2℃~0.5℃の差があります。

うまく検温できなかったときは裏面の「おかしいな?と思ったら」をご覧ください

おかしいな？と思ったら

▼体温計の動作がおかしい

こんなとき	原因	対処のしかた
電源が入らない	電池の ⊕ ⊖ の向きを間違えた	電池を正しく入れ直してください
	電池が消耗した	新しい電池に交換してください
 上の表示のまま、なかなか検温準備完了にならない	連続して検温した	検温後は感温部が温まっています、正しく検温できません 続けて検温するときは、予測検温後は約1分、実測検温後は約5分以上、間隔をあけてください
	体温計が約10℃未満または約40℃を超えるところに保管してあった	感温部が冷えているか、温まっています 10℃～40℃の部屋で5分程度置いてから検温してください
 検温していないのに上の表示になる	検温前に何かが感温部に触れた	感温部が温度変化を感知すると、検温がはじまってしまいます 電源を切って、再度検温し直してください
	体温計の周囲の温度に変化があった	

▼検温値がおかしい

※予測検温値と実測検温値が違うときも、ここを参考にしてください。

こんなとき	原因	対処のしかた
検温値がばらつく	連続して検温した	検温後は感温部が温まっています、正しく検温できません 続けて検温するときは、予測検温後は約1分、実測検温後は約5分以上、間隔をあけてください
	検温のたびに、感温部のあたっているところが変わっている	「予測検温・実測検温のしかた」の手順3を参考に、正しい検温ポイントで検温してください
	口中検温とわき検温をくらべている	同じ人でも、口中とわきでは0.2℃～0.5℃の差があります。 同じ検温部位で検温値を比べてください
検温値が高い	わき検温時に、感温部が衣服に触れた	衣服に触れないようにして、もう一度検温し直してください
検温値が低い	「わき」選択時（左図）に、口中で検温した	検温する部位を正しく選んでください
	実測検温時に、2回目または3回目のプザーで取り出した	4回目のプザー（わき約10分後、口中約5分後）が鳴ってから検温を終了してください
検温値が低い	「口中」選択時（左図）に、わきで検温した	検温する部位を正しく選んでください
	わき検温時に、感温部がわき中央にあっていない	感温部をわき（腋下）の中央にはさんで、下から押し上げるようにあててください

▼エラー表示が出た

※エラー表示とともにエラー音「ピッ」が5回鳴ります。

こんなとき	原因	対処のしかた
	体温計をわき（口中）にはさんだ後で、電源を入れた	電源を入れて準備完了になってから、わき（口中）にはさんでください 詳しくは「検温のしかた」をお読みください
	体温計が約10℃未満または約40℃を超えるところに保管してあった	感温部が冷えているか温まっています。10℃～40℃の部屋で最低5分間は置いてから検温してください
	約34℃以上の環境で、電源スイッチを押した後、約15秒以内に検温しなかった	体温計の周囲温度が約34℃以上のときは、電源スイッチを押した後、約15秒以内に検温をはじめてください (約40℃を超えるときは検温できません)
	検温中に体温計を動かした	検温中は体や体温計を動かさないようにしてください
	・感温部を正しくわきにはさんでいない ・感温部を正しく口にくわえていない ・体温計を挿し込む前に感温部が皮膚に触れた	「予測検温・実測検温のしかた」に従って、正しく検温してください
	予測検温終了後、電源を切り忘れた	電源を切ってください
	電源を入れた後、1分以内に検温しなかった	オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください (☎0120-30-6606)

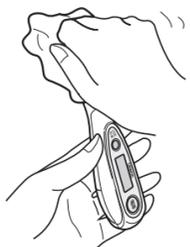
▼検温値以外の表示が出た

こんなとき	原因	対処のしかた
	検温値が35℃未満である	正しく検温できなかった可能性があります 「予測検温・実測検温のしかた」に従って、再度検温してください
	検温値が42℃を超えている	
	※「LO」とともに「C」が点滅 予測検温終了後、体温計を取り出した状態で実測検温がはじまってしまった	予測検温でよい方は、電源を切ってください 実測検温する方は、すぐに体温計を検温部位にあててください

清潔にお使いいただくために

●検温後は、感温部をティッシュなどで拭いてください

特に口中での使用が多い方へ
消毒する場合は、脱脂綿に消毒用アルコールをしみ込ませて拭いてください。



●本体は水洗いはできません

本体が汚れたら…

水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取り、やわらかい布でから拭きしてください。
※ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

●お手入れ後は、収納ケースに入れて保管してください

次のようなところに保管しないでください。

- ・水のかかるところ
- ・高温・多湿、直射日光、ホコリ、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ
- ・傾斜、振動、衝撃のあるところ
- ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ

仕 様

医療機器認証番号	219AGBZX00044000
類別	機械器具 16 体温計
一般名称	電子体温計
医療機器分類	管理医療機器
販売名	オムロン電子体温計けんおんくん MC-612
電源電圧	DC3V
電池寿命	約1700回（予測検温） 約300回以上（実測検温、10分/回） （リチウム電池CR2032使用時）
感温部	サーミスタ
測定方式	予測・実測
体温表示	3桁+℃表示、0.1℃毎
測定精度	±0.1℃ (標準室温23℃にて、恒温水槽で実測測定した場合)
測定範囲	35.0～42.0℃
使用環境	周囲温度：+10～+40℃
温湿度	相対湿度：30～85%RH

瞬間センシング/グローバル先端技術採用

R.A.T.E.™
Technology

R.A.T.E.™(Rapid Accurate Temperature Establishment) Technologyとは、血管から皮膚までの熱の流れを測定し、それを瞬時に体温に変換する世界最先端の技術です。

電池の交換について【※】

●次の表示が出たら、電池を交換してください



電池の残りが
少なくなりました



電池が切れました

※使用済みの電池の廃棄方法は、お住まいの市区町村の方法に従ってください。

◀精密ドライバーでネジを外し、電池カバーを外す

◀先の細いもの（つまようじなど）で電池を取り出す

※金属製のピンセット、ドライバーなどは使用しないでください。
※電池が飛び出さないように、親指で電池を押さながら取り出してください。

◀「+」が見えるように、新しい電池を入れる

電池カバーを元に戻し、ネジを締めてください。

安全上のご注意

- ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告サインの内容について	
 <p>警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>	 <p>注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。</p>

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例		
 <p>●記号は強制（必ず守ることを示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。上図の場合は“一般的な強制”を示します。</p>	 <p>○記号は禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、○の中や近くに文章や絵で示します。上図の場合は“分解禁止”を示します。</p>	 <p>△記号は注意（警告・危険を含む）を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。上図の場合は“破裂注意”を示します。</p>

▲警告

検温結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。

- ・自己診断は、病気が悪化する原因になります。

本製品は耳式体温計ではありません。わき・口中以外で検温しないでください。

- ・耳などを傷つける原因になります。

乳幼児の手の届かないところに保管してください。またお子様だけでのご使用は避けてください。

- ・自分で無理に測ろうとしてけがをする原因になります。

本体が水などでぬれた状態で測定しないでください。

- ・正しい検温ができません。

▲注意

「口中・わき」スイッチで選んだ検温部位以外で、検温しないでください。

- ・検温値に誤差が生じることがあります。

本体を噛まないでください。

- ・事故や故障の原因になります。

複数の人で併用しないでください。

- ・病原菌の感染する原因になります。

取扱説明書・裏面

▲注意	
本体は防水ではありません。本体内部に、水などが入らないようにしてください。 ●検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。	 <p>禁止</p>
強い静電気や電磁波のある場所で使用しないでください。 ●検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。	 <p>分解禁止</p>
分解や修理、改造をしないでください。 ●検温値に誤差が生じたり、故障の原因になります。	 <p>破裂注意</p>

▲注意

万一、電池の液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

- ・失明など障害の原因になりますので医師の治療を受けてください。

万一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

- ・けがなどの原因になります。

電池・ネジは乳幼児の手の届かないところに置いてください。

- ・乳幼児が飲み込む原因になります。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。

電池の ⊕ ⊖ を間違えないようにしてください。

使い切った電池はすぐに取り外し、新しいものと交換してください。

- ・漏液、発熱、破裂などを起こし、本体が破損する原因になります。

お願い

- ・人間の検温以外には使用しないでください。
- ・本体に強いショックを与えたり、落としたり、踏んだり、振動を与えたりしないでください。

保証規定	
1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。 2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。 3. 無償保証期間内でまたの故障には有償修理になります。 (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。 (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。 (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。 (ニ) 本書の提示がない場合。 (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。 (ヘ) 消耗部品。 (ト) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。 (チ) その他取扱説明書（本書）に記載されていない使用方法による故障および損傷。	品質保証書 このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品には厳重検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。 ※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。 This warranty is valid only in Japan.
販売名 オムロン電子体温計けんおんくん MC-612 ご芳名 ご住所 TEL ()	※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただくこと。 お買い上げ店名 (印) 住 所 TEL お買い上げ年月日 年 月 日
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。 5. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。 6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低6年間保有しています。	製造販売元 オムロンヘルスケア株式会社 〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地